昭和区　村雲学区	住民交流	健康・福祉	青少年育成	環境・美化
	防犯・交通安全	防　災	歴史・文化・芸術	その他

村雲学区グラウンドゴルフ大会

【村雲学区】

■世帯数：3,763 世帯
■人　口：7,815 人
■面　積：0.715ｋ㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1　活動･取り組みの内容

- 毎月第１・３日曜日 13 時から定例会を実施（１月・８月は休み）。
- 春と秋、年２回福祉グラウンドゴルフ大会を開催。
- 小学校 PTA 親子ふれあいグラウンドゴルフ大会を村雲小学校グラウンドで開催。
- 延べ参加者数は約 350 人。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、例年の参加者からの口コミで広まっている。

【アピールポイント】

定例会等の当日運営や後片付けには多くの参加者の協力をいただき、学区の輪が広がっている。

2　きっかけ、背景

高齢者のたまり場づくり、小学生との交流の場づくりとして活動。

- 平成 15 年に有志と体育指導委員のメンバーにより開催に向けた組織づくりや勉強会を実施。
- 平成 16 年に有志と体育指導委員に加え学区福祉推進協議会の呼びかけで第１回グラウンドゴルフ大会を実施。

- 平成 18 年から第１・３日曜日に定例会として開催。
- 平成 21 年から学区福祉推進協議会の春秋大会と PTA 親子ふれあいグラウンドゴルフ大会も学区行事の一環として開催。現在に至る。

3 実施の体制

（1）運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、PTA、老人クラブ　計約６人

（2）他団体との協力

スポーツ推進委員、学区福祉推進協議会、学区 PTA など

4 実施のスケジュール

毎年３月	会場の確保など
▼	
大会前月	大会の開催日時を組回覧により周知（定例会については組回覧を行っていない）
▼	
１月	年間優良選手の表彰、反省会 翌年度計画の策定

5 成果と課題

（1）成果・効果

毎年参加者が増加し、地域住民の交流が広まっている。特に高齢者の積極的な参加が増え、健康増進にも役立っている。

（2）苦労した点

活動の担い手が不足。町内会長、自治会長のうち、主に 60 歳代の男性が協力者として運営されており、若い人の協力がなかなか得られない。

（3）今後の課題・展望

担い手の世代交代が今後の課題。早急に次の世代の運営協力者の育成が必要。現在は 60 歳代の人たちに積極的に声かけ等を行い、協力を呼びかけている。